



地域全体で患者さんを診るシステム

「ふくいメディカルネット」

平成26年4月
運用開始

福井県では全国に先駆け、県内の医療機関の情報をつなぐ新しい情報ネットワーク、「ふくいメディカルネット」をスタートします。
近年における、医療の高度化、専門化に伴い、医療機関が連携し、患者さんを診ることが求められています。
「ふくいメディカルネット」では、医療機関同士が診療情報を共有することで、患者さんはどこに住んでいても、どこの病院に転院しても、継ぎ目のない医療を受けることをめざしています。
地域全体で患者さんを診る体制づくりで、安全・安心の医療を広げていきます。



患者さんの同意のもと、
病院のカルテを
県内の医療機関で
共有します。



情報開示病院は、
開示に同意した患者さんに限り、
カルテや画像等の診療情報を
閲覧医療機関の医師に対して公開します。

- * 同意をした患者さんの情報のみが公開されます。病院の全ての診療情報が公開されるわけではありません。また同意はいつでも撤回できます。
- * 診療情報の公開・閲覧には各省庁のガイドラインに準拠したセキュリティを確保し、外部からの不正アクセス及び情報漏洩などを防ぎます。
- * システムの運用に際し、患者さんの費用負担は一切ありません。

患者さんのメリット

遠方の病院で受けた検査結果等を、身近なかかりつけの診療所等で閲覧できることにより、どこに住んでいても良質な医療サービスを受けることが可能になります。また、他の病院で受けた検査結果やお薬の内容などが有効に活用でき、よりスムーズに適切な診断・治療を受けることができます。

医療機関のメリット

閲覧医療機関（かかりつけ医など）は病院に紹介した患者さんの経過をシステムを通じて閲覧でき、退院後の受け入れをスムーズに行えます。また、過去の治療内容も確認できるので、病院から紹介された患者さんに適切な診療を提供することができ、医療の質の向上を図れます。



【閲覧医療機関】 福井県医師会会員医療機関 130機関（予定）

【情報開示病院】 福井県立病院 福井県済生会病院 福井循環器病院 福井赤十字病院 福井総合病院 嶋田病院 福井大学医学部附属病院 福井社会保険病院 越前町国民健康保険織田病院 公立丹南病院 市立敦賀病院 国立病院機構福井病院 杉田玄白記念公立小浜病院 社会保険高浜病院